

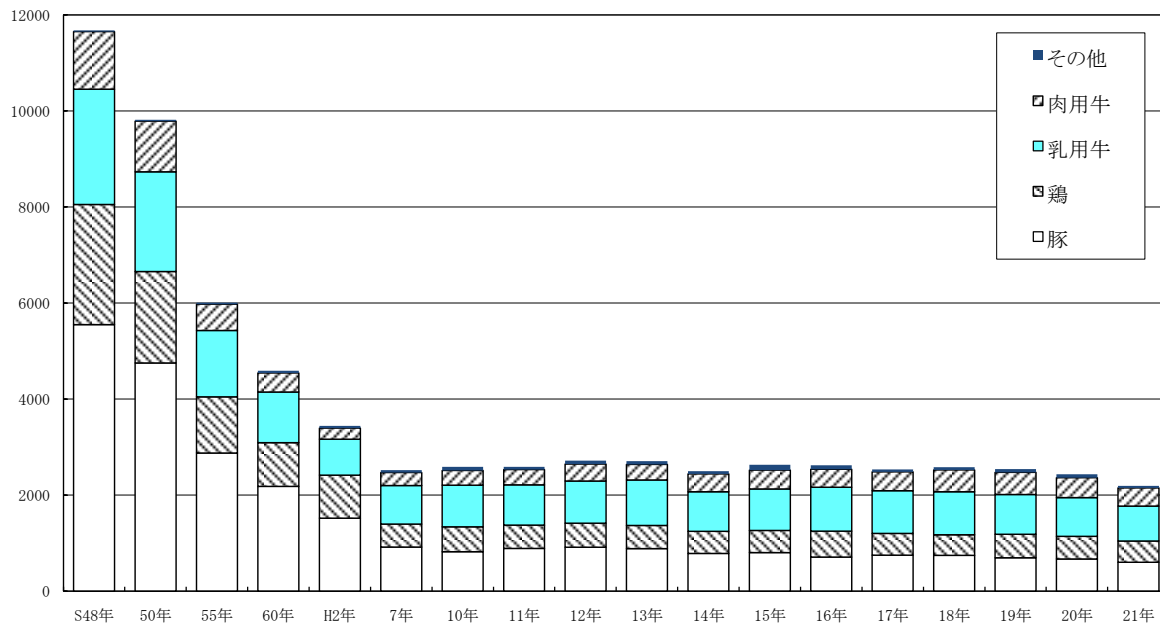
## 畜産経営に起因する苦情発生状況

農林水産省 生産局  
畜産部 畜産企画課  
畜産環境・経営安定対策室

平成21年における畜産経営に起因する苦情発生戸数は、2,192戸と、件数は減少したものの、その発生率に関しては、近年ほぼ横ばい傾向で推移している。

苦情発生戸数の畜種別の割合は、乳用牛33.4%(前年33.1%)、豚29.0%(同27.6%)、肉用牛16.9%(同17.0%)、鶏19.0%(同19.4%)となっている。また、苦情の内容についてみると、悪臭関連が56.2%(前年55.4%)、水質汚濁関連が25.1%(同26.2%)となっている。

年次別苦情発生戸数



戸数(戸)	11,676	9,816	6,006	4,591	3,443	2,520	2,588	2,590	2,719	2,707	2,501	2,633	2,622	2,602	2,582	2,541	2,433	2,192
苦情発生率	0.6%	0.7%	0.8%	0.8%	0.8%	1.0%	1.3%	1.4%	1.6%	1.6%	1.6%	1.7%	1.8%	1.9%	2.0%	2.0%	2.0%	1.9%

資料：生産局畜産部畜産企画課調べ

注1：戸数は当該年の7月1日までの1年間に住民から地方公共団体へ届けられたものである。

注2：苦情発生率＝苦情発生戸数／畜産農家戸数

### ○ 畜産経営に起因する苦情の内容別発生状況(平成21年) (単位：戸、%)

区分	悪臭関連	水質汚濁関連	害虫発生	その他	計
乳用牛	469 (34.1)	198 (32.3)	19 (12.5)	129 (42.4)	815 (33.4)
肉用牛	200 (14.6)	112 (18.3)	18 (11.8)	84 (27.6)	414 (16.9)
豚	422 (30.7)	235 (38.3)	10 (6.6)	41 (13.5)	708 (29.0)
鶏	265 (19.3)	64 (10.4)	101 (66.4)	35 (11.5)	465 (19.0)
その他	18 (1.3)	4 (0.7)	4 (2.6)	15 (4.9)	41 (1.7)
計	1,374 (100.0)	613 (100.0)	152 (100.0)	304 (100.0)	2,443 (100.0)
構成(%)	56.2	25.1	6.2	12.4	100.0

資料：生産局畜産部調べ

注1：「水質汚濁関連」とは、水質汚濁のみでなく、水質汚濁に水質汚濁以外の環境汚染（悪臭、害虫発生等）を併発しているものを含む。

また「悪臭関連」についても同様の趣旨による。従って、要因の合計は総数とは一致しない。

注2：その他は、ふん尿の流出、騒音等である。